

TY-2200型・TY-3300型

取扱い説明書



御理解を頂いて正しい
御使用をお願い申し上げます。

 寺西工業株式会社
TERANISHI

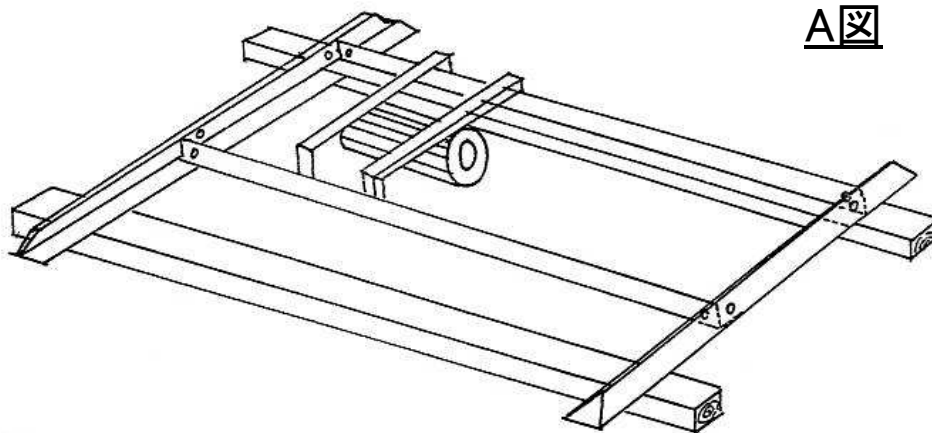
もくじ

- ① 組み立て方法・手順
- ② 付属品・ボルト関係
- ③ その他
- ④ 特別付属品の定規取り付け方法
- ⑤ 使用上の注意事項

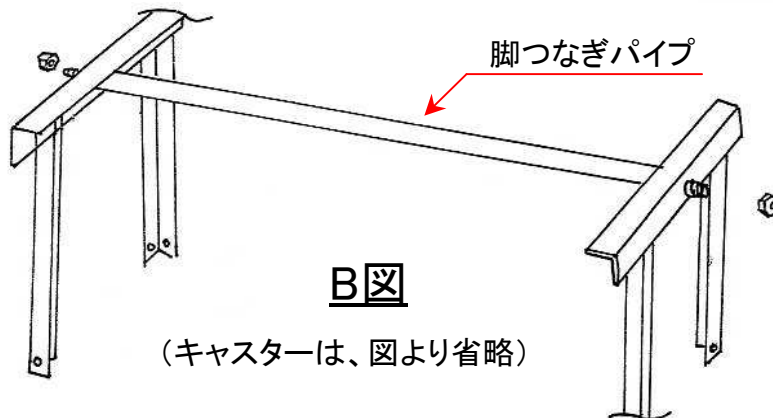
① 組み立て方法・手順

1. 荷造り枠を外し、下図のように本体を逆さ向けに置き、下に柱等でかまして下さい。

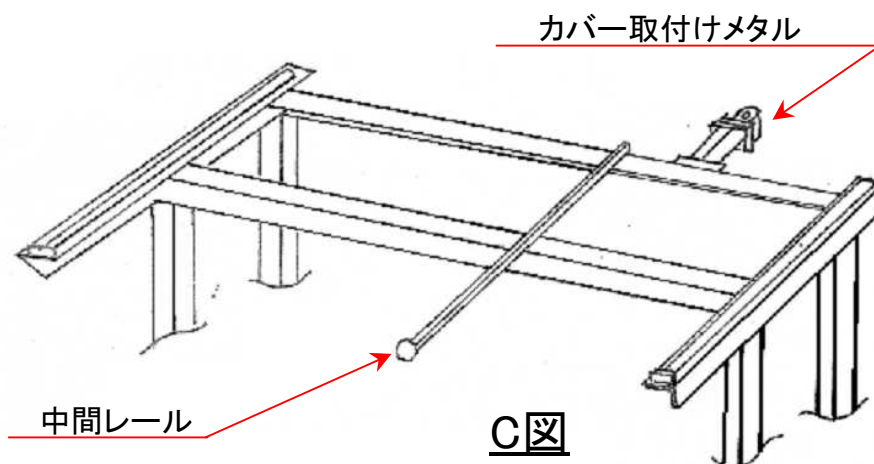
注：モートルを痛めないように、気をつけて下さい。



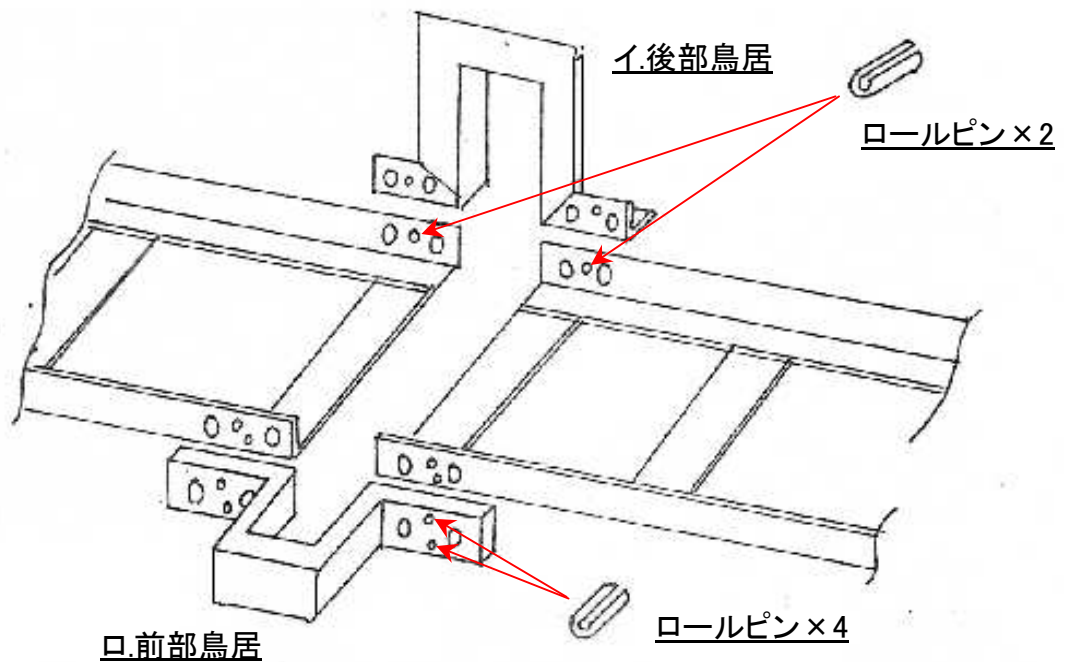
2. 脚つなぎパイプを脚に入れて、ナットにて軽く固定して下さい。



3. B図で組みあがったものを、A図本体に合わせてボルトナット(M10×25 SW.平W付き)にて8ヶ所固定して下さい。
4. 本体を起こして下さい。C図の様に中間レールを取付け(M10×15 SW付き 2本) カバー取付けメタル部(M8×20 SW付き 3本)をしっかりと固定して下さい。



5. 移動テーブルを組み立てて下さい。



6. イ、ロ、の鳥居は必ずロールピンを打ち込んで固定した後に、ボルトナット(M10×25 SW 平W付き)にて強く固定して下さい。
7. 当社にて直角精度は出しておりますが、出にくい時は、六角レール及び滑車受部平鉄(長穴になっている)モートル部にて調整して下さい。
8. 安全カバーをカタログの様に確実に固定して、ご使用下さい。
9. 移動台の底部及び後方側部に、板又はコンパネ等で固定してご使用下さい。
10. 移動台手前側部に定規を取付けられる方は、バカ穴を利用して定規を加工して下さい。

② 付属品・ボルト関係

TY-3300型 TY-2200型

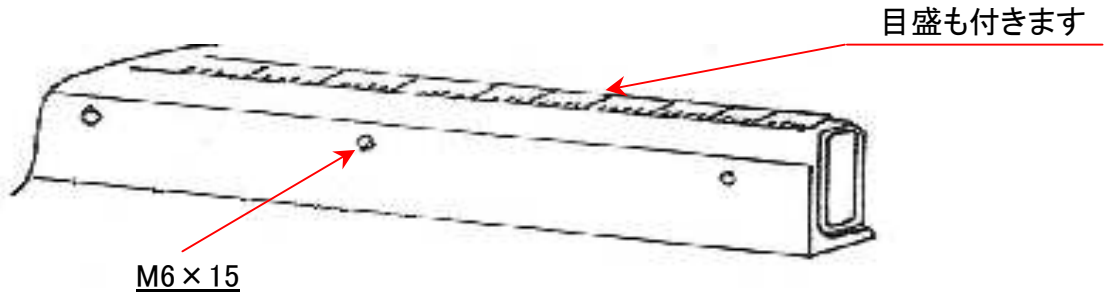
脚取付用	M10×25(SW 平W N付)	8
丸鋸モートル用スパナ	1インチ	1
モートル調整用L型レンチ	3ミリ	1
前、後 鳥居取付用	M10×25(SW N付)	8
	ロールピン	6
カバー取付用	M8×25(SW付)	2
	M8×20(SW付)	1
集塵カバー取付用	M8×20(SW 平W N付)	4
使用説明書		1

③ その他

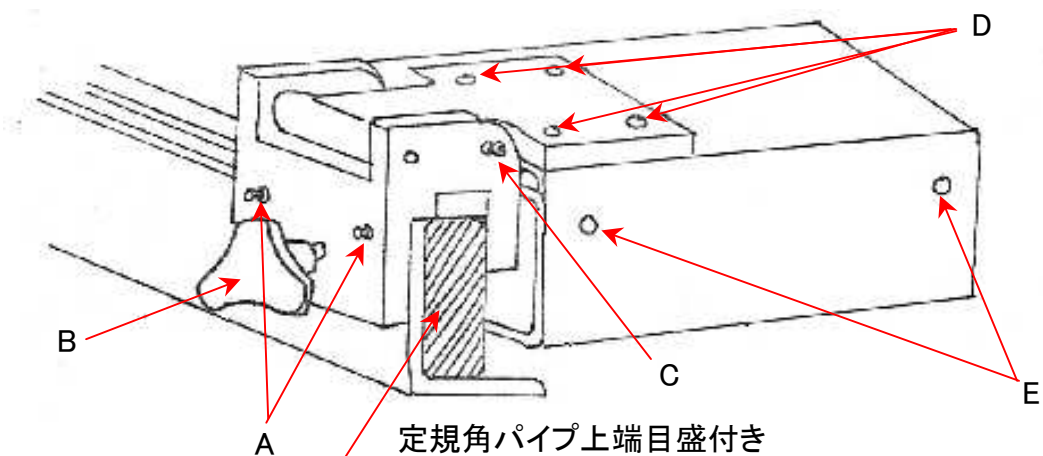
- 注 A 丸鋸安全カバーは、必ずセットしてご使用下さい。
B チップソーは、必ず405ミリ(16インチ)以下のサイズをご使用下さい。
C 使用時は、キャスターが動かないよう調整ボルトをきかせて
台が動かないようにして下さい。
D 特別付属品として右定規、左定規も製作致します。

④ 特別付属品の定規取り付け方法

1. 機械をカタログ通り組み立てた後に始めて下さい。
2. 手前のアングルに下図の様に角パイプを取り付けて下さい。



3. 角パイプに定規を入れて調整して下さい。



- A. あまり締めると動きませんから、少し緩い位にして下さい。
- B. 定規を移動させて、固定する時のハンドルです。
- C. 定規本体を上へ上げて、下に降ろした時ガタがあればC部にて調整して下さい。
- D. 台に対して、定規本体が直角になるよう4本のボルトにて調整して下さい。
- E. 定規本体の横の穴は木材を取付けるお客様のみ、この穴を利用して下さい。

⑤ 使用上の注意事項

1. 丸鋸を取付けているモートルのナットが、完全に締まっているか確認する。
2. 丸鋸安全カバーが正常な位置にあるか、また安全カバーのパイプを留めている各ボルトが締まっているか確認する。
3. ハンドルブレーキが正常に働くか、またモートルに当たる部分のゴムが磨耗していないか確認する。
4. 切断する材料の寸法を定規で確認する。
5. 集塵装置が働くか確認する。
6. スイッチの黒ボタンを押して電源を入れて作業にかかる。
7. 作業中は、なるべく身体を丸鋸の正面より避ける様にする。
8. 作業中に異常が発生した場合、スイッチの赤ボタンを押しブレーキのハンドルを手前に引き、モートルを止める。

不明なことがありましたら、気軽にご連絡下さい。



〒671-2122
兵庫県姫路市夢前町置本71-1

TEL: 079-337-3670
FAX: 079-337-3660